

【被表彰館の概要・活動内容】

<p>広島市舟入公民館</p>	<p>舟入公民館は、3小学校区を対象エリアとして昭和60年に設置された。原爆ドームに近く、エリア内には被爆建物が残る一方、マンションも立ち並んでいる。子育て世代の孤立を防ぐための家庭教育支援の取組、地域の歴史と先人の思いを次世代へ継承し、地域への愛着を深めていく取組など、公民館としての役割を担う事業を積極的に展開している。</p> <p>地域を知る講座では、新しく住む人に地域の歴史を知ってもらい、地元へ愛着を持ってもらうことを目指している。住民の学びのきっかけ作りを促進するため、各種団体と連携し、様々な手法を掛け合わせて講話や展示・フィールドワークなどの事業を展開し、地域の魅力を広く伝えていく気運を高めている。</p> 
<p>府中市国府公民館</p>	<p>国府公民館は、昭和36年に開設されたが、建物の老朽化に伴い、令和2年2月に新築される予定である。館長と職員1名の体制で人口減少に伴う地域課題に対応する事業を実施し、人と人をつなげるコーディネートの役割を担い、住民が毎日足を運びたくなる地域の拠点としての公民館運営を目指している。</p> <p>「国府演JOY祭」(こくふえんじょいまつり)は、平成29年度から公民館と他団体とがつながり、子供から高齢者までが安心して集える場を目指した事業である。「国府公民館まつり」とコミュニティスクールを導入した国府小学校の音楽発表会及び読書まつりを合体させた内容で、企画・運営を子供たちと地域住民が協働で行っており、公民館、学校、地域住民が一体となって地域を盛り上げる取組である。</p> 